

# そよぐ風と木洩れ 日の言葉



おかだ いと

## 遠くから

---

遠くから 伝わってくる音楽  
わたしの心を 揺さぶる  
遠くから 伝わってくる音楽  
わたしの心が 安らいでいく

遠く 遠くから  
わたしの耳に届く

感動 感じるままに  
この夜は更けていく

世界はつながっている  
見えない糸で

遠くから 伝わってくる音楽  
わたしの心を 揺さぶる  
遠くから 伝わってくる音楽  
わたしの心が 安らいでいく

## 自分時間と一人時間

---

自分時間

自分のために使える自由な時間

一人時間

一人きりになれる有意義な時間

どちらも 自分のための時間

でも 意味はぜんぜん違う

自分時間

いかに有効に使うか

一人時間

いかに心を休めるか

同じように 時間は過ぎていく

大切なのは 時間を使う意味

一日24時間

どう使おうが 自分の自由

# 花火

---

夜空に 浮かび上がる花火  
とても 愛おしい

あなたは隣にいないけど  
心では一緒に観ているつもり

音が響き 光の輪が広がる  
夜空に輝く

あなたは隣にいないけど  
心では一緒に観ているつもり

美しくはかない命  
一瞬の輝き

今 ここで あなたと夜空を 見上げていたら  
私の目に映ったものを あなたに届ける

この花火に 想いを託して

## 深い川

---

深い 深い 濃緑  
浅い 浅い 淡透

川の流れが 時間をとめる  
その中で わたしは 呼吸する

山の 静寂  
心の 清流

ただ 自然ととけていく

深い 深い 濃緑  
浅い 浅い 淡透

ただ 静かに 時が 過ぎていく

## 波の音

---

波に洗われて 丸くなった石  
何度も小さな波が 押し寄せる

普段は おとなしい 波の音

碧色の波が 曲面を作り  
波が生まれ消えていく

石に消える 波の音  
泡に消える 波の音

普段は 穏やかな 波の音

空と山と海  
自然は 私たちに 何を教えてくれるのだろうか

「このまま」

---

あなたがくれる 無償の愛  
わたしがわたす 無償の愛

このままでいい  
先に進みたいけど

ずっと寄り添って 同じ人生 歩いていきたい

そばにいたい  
同じ空気を 吸いたい

このままでいい  
先に進みたいけど

お互い無償の愛で包み 歩いていきたい  
このままでいい

## 舞い降りる

---

ゆらゆら ゆれる 灯火  
ふわふわ かおる 香油

この部屋に來ると 心 落ち着く  
無の心を 感じる

ゆらり ゆらり  
ふわり ふわり

あなたといれて 幸せ  
ふっと舞い降りてくる

優しい言葉を かけてくれる  
心が 癒される

ゆらり ゆらり  
ふわり ふわり

わたしの心に 舞い降りる

## ただよう気配

---

ふと香る 秋の気配  
虫の声 透明な月の明かり

遠く離れた 場所でも  
秋の気配 感じれるでしょうか

雲の流れ 飛行機雲  
近づく 秋の気配

あなたのいる場所でも 感じられるでしょうか  
わたしはここにいます

秋になると 田んぼの収穫が始まる  
稲の香り 刈り取った田んぼの香り

耳 目から感じる 秋の気配  
あなたに届きますように

## 石の海岸線

---

懐かしい思い出

あの風景 音 まだ忘れない

夕陽を見ながら話した 石の海岸

飛び魚が跳ねている

暗くなるまで話して

そして 帰った

懐かしい思い出

あの風景 音 まだ忘れない

わたしの心に焼き付いている

永遠に消えることのない記憶

あの海を忘れない

月

---

月が見えない  
寂しさ 孤独感

あなたが見えないだけで  
こんなに感じる孤独感

まだしばらく会えないけど  
会えるようになったら つながりたい

月が見えない  
悲しさ 虚無感

毎晩 夜空を見上げてるけど  
あなたに会えない

会えるようになったら つながりたい  
話したい 伝えたい

早くあなたに会いたい

## トンネル

---

この長く辛い トンネルを抜けたら  
そこに 出口がある

この長く辛い トンネルを抜けたら  
そこに 希望がある

夢を見失わず  
しっかりと 自分を持って  
生き抜くことが 必要

いつだって 諦めることは簡単  
でも 夢があるからこそ 生きられる

今はちっぽけな わたしだけど  
一歩ずつ 一歩ずつ 進んでいく

この長く辛い トンネルを抜けたら  
そこに 明日がある

きせき

---

もう 会えないかもしれない  
希望を失いたくない

そんな時 あなたが会いにきてくれた  
奇跡

生き抜こうと決めたわたしに  
声をかけてくれた

ありがとう  
一人 辛い道だった

こんな時 わたしがあゆんできた  
軌跡

わすれない  
一人 辛い道だった

生き抜くために 必要だった  
きせき

## いきもの

---

言葉はいきもの

移り変わっていくもの

今 この瞬間にも変わっていく

書き残されたものは過去のもの

書き綴られるものは未来のもの

今 この瞬間にも変わっていく

書くうちに 心は整理され

落ち着いていく

言葉はいきもの

移り変わっていくもの

## 書くといふこと

---

書きたくて 書きたくて  
仕方がない

生きている証  
わたしが 今 ここにいる証

食欲なまでの 欲望  
とどまることのない 欲望

書きたくて 書きたくて  
仕方がない

生きていた証  
わたしが 今 ここにいた証

突き進んでいく 激しく  
燃え上がる 欲情

誰も消し去ることはできない

## 時間

---

死ぬことは 怖くない  
ただ 時間が欲しい

痛むことは 怖くない  
ただ 時間が欲しい

まだ やり残してるものがたくさんある  
まだ 叶えていない夢がたくさんある

祈ることさえ捨てた

死ぬことは 怖くない  
ただ 時間が欲しい

痛むことは 怖くない  
ただ 時間が欲しい

## 感謝

---

会いたかった

ほんまに会いたかった

話したかった

ほんまに話したかった

触れたかった

ほんまに触れたかった

ありがとう

今 こうやって 一緒に生きてくれて

同じ空気を吸えて

同じ地面に立てて

ありがとう

今 こうやって 一緒に生きてくれて

## 死のうとしている人へ

---

今は辛いよ  
だけど立ち止まって

一人でも生きていける  
立ち向かうんだ

死に逝く者の言葉を 受け取って

どんなに辛いことがあっても  
立ち向かうんだ

今はとても辛い  
何で自分がこんな目に  
わかるよ

だけど  
残された時間 一緒に生きていこうよ  
今日はもう寝るんだ  
そして 立ち向かうんだ

てふてふのやうに

---

てふてふのやうに

羽ばたきたい

てふてふのやうに

舞い上がりたい

生まれ変わったら

風になって

てふてふが飛ぶのを 手伝いたい

木洩れ日の中

自由に舞っている てふてふのやうに

生まれ変わったら

風になって

てふてふが飛ぶのを 手伝いたい

月

---

久しぶりに 月が見れた  
あなたに会えた

ずっと待ってた 何日も  
毎日 あなたの姿を探してた

夜になると 空を見上げ  
毎日 あなたの姿を探してた

ほんの少しの時間だったけど  
あなたに会えた

どんなに わたしの心の支えになっているか  
あなたは知っているの？

久しぶりに 月が見れた  
あなたに会えた

## 約束

---

最後に

この気持ち 書いてよかった

最後に

力を出して 書いてよかった

まだ 夢を続ける

諦めてなんかいない

まだ 歩き続ける

負けてなんかいない

わたしは わたしの力で

生き続ける

まるで闇から 抜け出たよう

すがすがし気持ち

また 明日

約束だよ